

安全で安心な水をお届けするために

わたの“水” 私たちが守ります!

☎上下水道工事課（福田支所 2 階） ☎ 0538-58-3282 FAX 0538-58-3271



水道管の更新と耐震化を進めています。工事にご理解ご協力をお願いします！

磐田市の上水道は、旧磐田市の水道事業が開始されてから 67 年が経過し、多くは昭和 40 ～ 60 年ごろに敷設されたもので、その 5 分の 1 以上が耐用年数を超えています。

水道管が古くなると

水道管を長期間使用すると、水道水に含まれるミネラルなどが原因で、水あかやさびが付着し濁り水の原因となります。また、管の劣化が進むと漏水が発生し、場合によっては道路の陥没や冠水による通行止めが発生したり、修繕のために断水が必要になったりするなど、市民の生活に大きな影響を及ぼします。近年では、ほぼ毎日のように市内のどこかで漏水が発生しています。

更新と耐震化を進めています

東日本大震災や熊本地震では大規模な断水や濁り水が発生しました。市では管路更新計画に基づき、計画的に老朽管の更新を進めています。「災害に強い水道」を目指し、耐震性に優れた水道管を採用するなど管の耐震化を進めています。

また、災害時に管路の破損による大規模断水を防ぐため、令和 4 年度までに基幹管路（口径 300 mm 以上の水道管）を 100% 耐震化するよう取り組んでいます。

安全・安心な水を届けるために

50 年後、100 年後も蛇口から水が出る。そうした当たり前が続くように、市では安全で信頼される、災害に強い水道を目指して水道管の更新・耐震化工事を進めています。



漏水を発見したら、場所（付近の目標物など）、状況（程度、いつ頃から）などをお知らせください



水道メーターのふたを開けて、この部分を確認してください

漏水のご連絡を
雨が降っていないなくても常に道路がぬれている（水たまりができて）、道路などから水が湧き出している場合は、水道管から漏水している可能性があります。道路上などで漏水を発見したときは、早急に上下水道工事課までご連絡ください。

水道工事に伴い、振動・騒音、濁り水の発生や、断水、交通規制のお願いをすることがあります。皆さんの快適な生活を守るための大切な工事ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。



工事にご理解・ご協力を！

ページ番号 1006990

家の水道管は大丈夫？

ページ番号 1001534

敷地内で使用されている水道管の老朽化による漏水も増加しています。漏れは貴重な水を無駄にするばかりでなく、水道料金が高額になったり、敷地や建物へ悪影響を及ぼしたりすることもあります。漏水の「早期発見！早期修繕！」をお願いします。

▼自分でできる漏水チェック
敷地内の漏水は水道メーターで確認することが出来ます。水道の蛇口などを全て閉め、水道メーターのパイロット（銀色のコマ）が回っていれば漏水の可能性がります。その場合は、磐田市指定給水装置工事業者を紹介いたしますので、上下水道料金センター（☎0538-58-3070）へお問い合わせください。

上下水道を守るために…

危険なマンホールを見つけたら…

道路上などで、マンホールのずれや陥没など、安全な通行を妨げるような危険箇所があると、通行人の転落など、重大な事故につながる場合があります。そのようなマンホールを見つけたら、上下水道工事課までご連絡ください。

▶マンホールの蓋は触らないで！

マンホールの蓋の重さは、大きい物だと100kgを超える物もあります。むやみに人力で動かすと予期せぬ事故につながる場合もあり、大変危険です。触らずに、早急に上下水道工事課へご連絡ください。

下水道に流さないで！

ページ番号 1008605

衣類や油などの廃棄物を流してしまうと、下水道管が詰まるだけではなく、汚水を汲み上げるポンプの詰まりなど、予期せぬ事故につながることがあります。下水道は生活環境を守るための大切な財産です。ルールを守って使いましょう。



◀下水に流した廃油が固まって、下水道管を詰まらせている様子



蓋にもいろいろ！？

道路上には消火栓や仕切弁の蓋もあります。危険箇所がありましたら、上下水道工事課へご連絡ください。

